

《注意事項》

以下の注意事項についてはライダーだけでなく、ピットクルーや応援に来てくれた仲間たちにも良く理解していただき、事故やクレームのない楽しいレースになりますようご協力ください。

サーキットの入場について

ゲート前では、ゲート横の駐車場にて待機をお願いします。ゲート横駐車場より、優先入場します。入場料が必要ですので、ゲートでは入場料をお支払い下さい。(選手のみ、**選手受付**にて返金)

サーキットの利用についての注意事項

エンジン始動開始時間は**午前8時**からとなります。

場内での火気使用については、**駐車場(砂利地)**の部分での使用のみ、許可されています。

持込のごみについては、各自、自宅までお持ち帰りいただくようにお願いします。

レース進行について注意事項

1) 車両について

- ・ レース前の車検は主に安全性のチェックをおこないます。(安全上問題のある車両は決勝の出走をお断りします。)
- ・ レース終了後の入賞者の再車検は公平を図るため規則違反についてチェックします。
- ・ 各クラスの入賞車両は車両保管を行います。チェッカー後、大会事務局横まで車両を移動させてください。

2) その他の諸注意

- ・ ピットサインエリアへの小学生以下の立ち入りは禁止されています。またサンダル履きでの立ち入り、傘の使用は禁止といたします。飲食も禁止です。また、ピット内でのエンジン始動は他の参加者の迷惑になるのでやめましょう。
- ・ **大会中転倒・負傷された方は事務局にて処置を受けてください。**
- ・ **決勝スタート前1分になりましたらスタッフ以外はピットサインエリアからピットへお下がりください。**

《ブリーフィングについて》

ライダーズブリーフィングには、選手は必ず出席をしてください。また、遅れないようにお集まりください。

《公式練習について》

決勝日の公式練習は計測器のチェックを行いますのでできるだけ走行してください。この公式練習は無料です。

ライダー交代もできます。決勝までの時間があまりありませんので転倒などでマシンを壊さないように注意してください。

《スタート方法について》

○ 3時間耐久

スタート方式はル・マン式です。

ル・マン式スタートとはピットウォール側コースサイドに第2ライダーが車両を支えて並び、第1ライダーが車両と反対側に立ちスタートの合図にて第1ライダーがマシンに駆け寄りエンジンを始動してスタートする方法です。

このとき、エンジンのスタート方法はセルまたはキックスタートに限られます。また、正規グリッドにて、スタート時にエンジンが始動できない場合に押しがけスタートをした場合は1周減算とします。(但し、ピットスタートの合図以後はできる)

※押しがけしかできない車両について

押しがけ始動しかできない車両はピットスタートにて決勝の出走ができます。

ピットスタート…通常のグリッドの車両が全車スタートを切った後、ピットロードからスタート位置よりフラッグポストのグリーンフラッグが振られスタートとなります。(エンジン始動は決勝スタート1分前)

《ライダー交代について》

決勝レースにおいて、ライダー交代の確認を行います。

ライダー交代、給油は屋根のあるピットの区間(1~16)までとします。

ピットロードのオフィシャルにライダー交代の前に申告をして、ライダー交代の確認をしてもらってください。

登録されたライダーは最低必ず**10周**は走行するようにしてください。

1チームにつき、**選手交代を3回以上**、行ってください。やむを得ず登録ライダーが出走できない場合は、事前にオフィシャルに報告をしておいてください。(レース後の報告はペナルティの対象となります。)

※ ライダー交代をしなかったチーム(事前申告がなかったチーム)は走行周回数から1周減算とします。

《ピットロードの走行について》

ピットロードの走行について、安全を考慮し3箇所にシケインを設ける。

ピットロードでの転倒、シケイン折衝は危険行為とし、3週の減算とします。

《コース上での押し歩きについて》

止むを得ずコース上を押し歩かなければならない場合、コースの左側を通行すること。

途中のコースをショートカットすることは、禁止する。(但し、レース進行のためのオフィシャルの指示に従った場合を除く)

《給油について》

給油中は車両にスタンドをかけなければならない。またその他のいかなる作業をしてはならない。

給油用の器具については消防法に基づいた携行缶等安全なものを使用して下さい。ジョッキ、灯油ポンプは不可。

※ 安全な給油器具が用意できないチームは給油をすることができない。違反した場合は失格とする。

《ピットの利用について》 指定ピット、選手交代、給油、指定区間について

ピットは主催者指定とします。

基本的には、**No.15～20** のピットをご利用ください。(17～20 は屋根がありません)

午前中は No.1～8ピットは使用禁止です。11～14 はスプリントレースが終了、空き次第使用可

また、ピットの利用についての立ち退きの強制などは行わないでください。

選手交代、給油などについては指定ピット区間のみとします。

指定区間とは、No.1～20 のピット区間です。

ピットの使用について、下記内容の変更がある場合は事務局に届けることにより、使用できます。

・ピットを変更してほしいとき

各参加チーム同士で話し合いの上、変更してください。変更後は届出をお願いします。

(事前の電話連絡先などはお伝えできません、当日行ってください。)

ピットご利用の際は、車両の駐車場所を守ってご利用ください。(ピット裏は駐車禁止です。)

**パドック会場図
参照のこと!**

《確認事項》

サーキット施設の電源の使用は禁止です。タイヤウォーマーなどは、各自で発電機をご用意下さい。

《賞典》 賞典については次の賞を設ける。(正賞は完走のみ対象)

正賞	3H 耐久 GP クラス:優勝～2位	ST/GROM(SP125):1位から3位まで	ST:優勝 SP:記念品
バラエティ賞	ブービー賞	完走の中から、1チーム	
	ツインサーキット賞	総合順位の中で、7位(上記入賞とダブる場合は、6位)	
	APC 賞	完走チームより1チーム	

《告知事項》

1) タイヤウォーマーの使用許可について

タイヤウォーマーの使用は、発電機を各自で用意できる場合のみ、使用を許可します。

※サーキットの電源は利用できない。

2) 参加クラス・資格について

・未成年の参加の場合、主催者が保護者の確認を事前に行い、保護者の承認の確認がとれた選手は、印鑑証明が無くても出場を許可する。(但し、保護者の委任された付き添い人が一緒に来場すること)

3) レインタイヤについて

・各クラス、ウェットレースの場合、最高速度が低下するものであると判断し、安全を考慮してレーシングレインタイヤの使用を認める。レインタイヤは義務づけではないので、使用の判断は参加者に委ねる。

4) 新規参加者の講習について

・レースに新規参加の選手には、初心者講習の参加を義務付ける。(ブリーフィング後、開講)

特に、ライスポメンバーズ新規加入者は、参加してください。レース出場経験がある場合は、申告のこと

5) ライセンス提示、確認が出来ない場合

・レース当日の参加受付において、MF Jライセンス、またはエンジョイ会員証、(仮ライセンス通知メールでも可)が提示できない場合は、参加できません。(ライスポメンバーズでも OK、参加申込時に新規申請済みも可)ライセンス申請、または更新などで提示できない選手は、4/23 までに事務局に連絡してください。当事務局への連絡は、ゼッケンと氏名、生年月日、申請した日をお伝えください。

(レース当日の更新、受付はできません。)

6) サーキット利用に関するマナーについて

・サーキット内でのごみ処理が問題になっています。基本的にサーキット内ではゴミを捨てないでください。廃タイヤ、車体の破損物(プラスチック、FRP部品、金属部品等)は、必ず持ち帰ってください。たとえ場内にゴミ箱があっても、これらは施設の清掃用ですので、廃棄処理に費用が発生します。ゴミの廃棄が発覚した場合は、その参加関係選手はマナー違反で失格の罰則とします。

7) 参加受理書の郵送について

参加受理書の郵送は、前大会より1チームあたり200円の郵送手数料が必要です。(第2戦より告知)

8) ST/GROMクラスのクラス変更、SP125に

・ST/GROMクラスを、SP125クラスに変更し、HRC-GROM、Z125の参加が出来るカテゴリーに変更する。これに伴い、リヤサスの変更が可能となる。